

令和 08 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当初)	
設 計 書 番 号	年度 08
事 業 所 名	三浦市
(工 事 ・ 業 務) 名	令和8年度 三浦市公共下水道台帳整備業務委託
(工 事 ・ 業 務) 箇所	三浦市内
(河 川 ・ 路 線 ・ 区 域) 名	
単 価 採 用 地 区 名	横須賀
事 業 区 分	
工 期	
設 計 金 額	(円)
	円
設 計 概 要	業務概要 下水道台帳作成 L=2.26km (汚水・雨水) 取付管及び柵調査 220箇所 バインダー製本 2冊
(起 工 ・ 変 更) 理由	

令和 08 年度 設 計 積 算 書 表 紙 (当 初)						
<支出科目>						
款						
項						
目						
目の細目						
節						
<合併区分情報>						
合併処理設定	しない					
	区 分 1					
	区 分 2					
	区 分 3					
	区 分 4					
	区 分 5					
	区 分 6					
	区 分 7					
	区 分 8					
	区 分 9					
<全体金額情報>						
	当初官積算額 (a)	当初請負額(b1) 前回変更請負額(b2)	今回変更官積算額 (c)	今回変更請負額 (d)=(b1)/(a)×(c)	増減 (d)-(b1) or (b2)	備 考
業務費						
業務価格						
消費税等相当額						

令和 08 年度 積 算 諸 条 件 調 書 (当初)					
経費等情報		設計業務	委託先／ α 、 β		
			電子成果品作成費		
			旅費交通費		
			安全費率		
	レ	測量業務	安全費率	0.0%	
			電子成果品作成費	計上しない	
			旅費交通費	計上しない	
		地質・土質調査業務	電子成果品作成費		
			施工管理費		
			旅費交通費		
			安全費率		
		地質・土質調査業務(解析)	委託先／ α 、 β		
		業務委託	諸経費率		
技術経費率					
設計業務等標準積算基準書 適用年版			令和08年7月1日適用		
資材等単価表 適用年版			令和8年7月1日基準		
積算数量等情報	名称		採用数量	単位	備考

(その他情報欄)

本 工 事 費 内 訳 書

(上段：前 回 下段：今 回)

費目	工種	種別	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
測量業務							
下水道業務費							
			1	式			
下水道台帳整備業務							
			1	式			
下水道台帳作成							
			1	式			第 2001 号 内訳書
直接測量費計							
			1	式			
諸経費							
			1	式			
測量業務価格							
			1	式			【万円止】
消費税及び地方消費税相当額							
			1	式			
測量業務費計							
			1	式			

第2001号 内訳書
下水道台帳作成

1 式

(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(AMA0010) 計画準備		式			第2001号下内
	1				
(AMA0020) 調査費		式			第2002号下内
	1				
(AMA0030) データ作成費		式			第2003号下内
	1				
(AMA0040) 印刷製本費		式			第2004号下内
	1				
(AMA0050) データ変換費		式			第2005号下内
	1				
(AMA0060) 照査		式			第2006号下内
	1				
(AMA0070) 打合せ協議		式			第2007号下内
	1				
合 計					

第2001号 下位内訳書
AMA0010 計画準備

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0010) 計画準備		式			第2001号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2002号 下位内訳書
AMA0020 調査費

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0020) 資料収集整理		k m			第2002号単価表
	2.263				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2003号 下位内訳書
AMA0030 データ作成費

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0030) 入力基図作成		k m			第2003号単価表
	2.263				
(SJ0040) 管きょ・人孔データ情報入力（図形・属性）		k m			第2004号単価表
	2.263				
(SJ0050) 取付管・樹情報入力（図形・属性）		箇所			第2005号単価表
	220				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2004号 下位内訳書
AMA0040 印刷製本費

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0060) バインダー製本費		冊			第2006号単価表
	2				
(SJ0080) 管理調書作成		式			第2007号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2005号 下位内訳書
AMA0050 データ変換費

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0090) データ変換費		式			第2008号単価表
	1				
(SJ0100) 緊急輸送路関係データ整備		式			第2009号単価表
	1				
(SJ0110) 下水道プラットフォーム用データ作成		式			第2010号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2006号 下位内訳書
AMA0060 照査

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0120) 照査		式			第2011号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2007号 下位内訳書
AMA0070 打合せ協議

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(SJ0130) 打合せ協議		式			第2012号単価表
	1				
合 計					
		式			円／式
	1				

第2001号 単価表
SJ0010 計画準備

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
	0.5				
(R0603) 測量技師		人			[1]
	2				
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	3				
(X0100) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2002号 単価表
SJ0020 資料収集整理

1 k m 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
	0.1				
(R0603) 測量技師		人			[1]
	0.8				
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	0.8				
(X0260) 材料費 $\Sigma [1] * 0.005$		式			
	1				
合 計					
		k m			整数止め切捨て 円／k m
	1				

第2003号 単価表
SJ0030 入力基図作成

1 k m 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
	0.1				
(R0603) 測量技師		人			[1]
	0.6				
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	1.6				
(X0260) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
合 計					
		k m			整数止め切捨て 円／k m
	1				

第2004号 単価表
 SJ0040 管きょ・人孔データ情報入力（図形・属性）

10 k m 当り
 適用年版 T0807
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
	1.5				
(R0603) 測量技師		人			[1]
	4.5				
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	25				
(X0260) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
(X0070) 機械経費 $\Sigma [1] * 0.18$		式			
	1				
合 計					
		k m			整数止め切捨て 円／k m
	1				

第2005号 単価表
 SJ0050 取付管・桝情報入力（図形・属性）

100 箇所 当り
 適用年版 T0807
 （上段：前回 下段：今回）

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			[1]
	0.1				
(R0603) 測量技師		人			[1]
	0.4				
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	1.7				
(X0260) 材料費 Σ [1] * 0.01		式			
	1				
(X0070) 機械経費 Σ [1] * 0.1		式			
	1				
合 計					
		箇所			整数止め切捨て 円／箇所
	1				

第2006号 単価表
SJ0060 バインダー製本費

1 冊 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0605) 測量助手		人			[1]
	0.3				
(TJ0010) カラー出力		枚			
	62				
(TJ0020) バインダー製本 8 穴		冊			
	1				
(X0020) 雑品 $\Sigma [1] * 0.3$		式			
	1				
合 計					
		冊			整数止め切捨て 円／冊
	1				

第2007号 単価表
SJ0080 管理調書作成

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	1				
(R0605) 測量助手		人			[1]
	6				
(X0100) 材料費 $\Sigma [1] * 0.15$		式			
	1				
(X0070) 機械経費 $\Sigma [1] * 0.1$		式			
	1				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2008号 単価表
SJ0090 データ変換費

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	0.3				
(R0605) 測量助手		人			[1]
	2.5				
(X0100) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
(X0070) 機械経費 $\Sigma [1] * 0.15$		式			
	1				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2009号 単価表
SJ0100 緊急輸送路関係データ整備

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	0.2				
(R0605) 測量助手		人			[1]
	4.5				
(X0100) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
(X0070) 機械経費 $\Sigma [1] * 0.1$		式			
	1				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2010号 単価表
SJ0110 下水道プラットフォーム用データ作成

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0604) 測量技師補		人			[1]
	0.3				
(R0605) 測量助手		人			[1]
	8				
(X0100) 材料費 $\Sigma [1] * 0.02$		式			
	1				
(X0070) 機械経費 $\Sigma [1] * 0.1$		式			
	1				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2011号 単価表
SJ0120 照査

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			
	2				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

第2012号 単価表
SJ0130 打合せ協議

1 式 当り
適用年版 T0807
(上段：前 回 下段：今 回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0602) 測量主任技師		人			
	1				
(R0603) 測量技師		人			
	2				
(R0604) 測量技師補		人			
	4				
合 計					
		式			整数止め切捨て 円／式
	1				

登 録 単 価 一 覧 表

[illegible]

令和 8 年度公共下水道台帳作成委託特記仕様書

第 1 章 総 則

(目 的)

第 1 条 本特記仕様書は、三浦市の公共下水道施設の維持管理及び下水道使用者等の閲覧に供するための公共下水道台帳を作成する作業方法を定めるものである。

(準拠する法令等)

第 2 条 本特記仕様書に定める外、次の法令等に準拠するものとする。

- (1) 下水道法 (昭和33年法律第79号)
- (2) 下水道法施工規則 (昭和42年建設省令第37号)
- (3) 下水道維持管理指針
- (4) 下水道台帳管理システム標準仕様書(案)・導入の手引き
- (5) 測量法(平成13年6月20日改正)
- (6) 国土交通省公共測量作業規程(平成14年4月1日改正)
- (7) 三浦市公共測量作業規程 (平成14年10月21日承認国地発第937号)
- (8) 三浦市諸規則
- (9) その他の関係法令・規則・通達等

(疑 義)

第 3 条 本特記仕様書に記載のない事項または疑義の生じた事項については、三浦市(以下「発注者」という)と受注者が協議の上、発注者の指示に従うものとする。

(実施計画)

第 4 条 受注者は作業着手に先立ち、作業実施計画書、作業工程表、並びに主任技術者届を提出しその内容を説明し、発注者の承認を受けるとともに、作業期間中は進捗状況を随時報告するものとする。

(損害賠償)

第 5 条 受注者は本作業実施中に生じた諸事故に対して一切の責任を負い、発注者に発生原因、経過、被害の内容を速やかに報告するものとする。また、損害賠償等の請求があった場合は、一切を処理するものとする。

(作業の打合せ)

第 6 条 受注者は作業実施前及び作業期間中は、発注者との打合せ行うものとする。なお、回数は、着手時、中間 2 回、完了時の計 4 回とするが、別途必要に応じて追加するものとする。

受注者は作業打合せの記録簿を 2 部作成し、発注者・受注者各 1 部保管するものとする。

(技術者)

第 7 条 現場代理人は、下水道台帳作成業務に十分な実務経験を有するものとし、自治体において、同種業務を 10 年以内に実施した実務経験を有するものとする。

- 2 本業務で構築するデジタルデータの品質管理を行うために、照査技術者を配置するものとし、資格要件として空間情報総括監理技術者を有するものとする。

(検 査)

第8条 受注者は作業工程終了毎にその結果を発注者に報告し、発注者が必要と認めた場合には検査を受け、その後に次の工程に着手するものとする。

2 受注者は全作業終了後に発注者の検査を受け、必要のある場合には速やかに修正を行い、再検査を受けるものとする。

また、納品後といえども、受注者の責に帰すべき事由による不適合が発見された場合には、直ちに修正を行うものとする。

(成果品の帰属)

第9条 本作業における成果品のうちシステムプログラム及び第三者が既得している権利以外の成果品は全て発注者に帰属するものとし、受注者は発注者の許可なく使用してはならない。

(個人情報の取り扱い)

第10条 受注者は、本業務遂行中に知りえた情報を発注者の許可なしに他に利用してはならず、情報保護及び品質管理の観点から以下の資格を取得していなければならない。

- ・ISO/JIS Q 9001 (品質マネジメントシステム)
- ・JIS Q 15001 (プライバシーマーク)
- ・ISO/IEC/JIS Q 20000-1 (情報技術サービスマネジメントシステム)
- ・ISO/IEC/JIS Q 27001 (情報セキュリティマネジメントシステム)

(作業概要)

第11条 本作業の概要は、次のとおりとする。

(1) 作業内容

- | | |
|--------------------|-----------|
| ①計画準備 | 1式 |
| ②資料収集整理 | L=2.263km |
| ③入力基図作成 | L=2.263km |
| ④管きょ・人孔データ情報入力 | L=2.263km |
| ⑤取付管・桝情報入力 | 220箇所 |
| ⑥下水道台帳図製本 | 1式 |
| ・バインダー製本 | 2冊 |
| ⑦管理調書作成 | 1式 |
| ⑧データ変換 | 1式 |
| ⑨緊急輸送路関係データ整備 | 1式 |
| ⑩下水道プラットフォーム用データ作成 | 1式 |
| ⑪照査 | 1式 |
| ⑫打合せ協議 | 1式 |

(工 期)

第12条 本作業の工期は、令和9年 3月26日とする。

第 2 章 下水道台帳図作成

(要 旨)

第 1 3 条 下水道台帳図作成とは、下水道施設の経年変化部分について、工事出来高管理図より必要なデータを取得し、既存下水道台帳図を更新する作業をいう。

(資料収集整理)

第 1 4 条 該当する工事出来高管理図を収集し、それぞれの工事出来高管理図がどの管渠と対応するか調査整理を行うものとする。

(入力基図作成)

第 1 5 条 工事出来高管理図及び現地調査測定結果に基づいて、マンホール、管渠、取付管及び枿の情報、世帯主名を編集・整理し、入力原稿図を作成するものとする。

世帯主名は申請書類の名前を取得する（ハウスメーカー等開発業者の場合は発注者の指示にしたがうものとする）。

(管きょ・人孔データ情報入力)

第 1 6 条 前条で作成された入力原稿図をスキャナーにより簡易補正を行いながら読み込み、記載されている施設図形情報を、下水道台帳管理システム標準仕様(案)に準拠して、座標読取装置により、ベクターデータ入力を行うものとする。

2 入力する項目は次のとおりとする。

- ① マンホール : 人孔種別、地盤高、オフセット値
- ② 管きょ : 幹枝区分、断面形状、管径(内径)、勾配、延長、管底高(上下流)、管渠材質、流水方向、区間番号
- ③ 取付け管及び公共ます : 取付管材質、枿種別、管径、取付管延長、通加距離
- ④ 世帯主名

3 入力されたデータについては、論理チェックを行うものとし、地形基図データと重ね合わせ、プロッター等によって点検図として出力し、照合点検を行い不具合箇所について修正・追加入力を行うものとする。

(取付管・枿情報入力)

第 1 7 条 施設図形情報入力後、入力原稿図に記載されている施設属性情報を、下水道台帳管理システム標準仕様(案)に準拠して、データ入力を行うものとする。

2 入力する項目は次のとおりとする。

- ①マンホール : 人孔番号、人孔種別、人孔機能、地盤高、幹枝区分、排除区分(汚水・雨水・合流)、処理区分、幹線流域、深さ、マンホールポンプ有無、施工年度
- ②管渠 : 管渠番号(上下流人孔番号)、断面形状、管径(内径)、勾配、延長、管底高(上下流)、管渠材質、工法、幹線・枝線区分、排除区分(汚水、雨水、合流)、処理区分、幹線流域、区間番号、副管の有無、施工年度
- ③取付管及び枿 : 枿番号、枿種別、枿内径、枿深さ、取付管延長、取付管材質、取付管管径、通加距離、排除区分(汚水、雨水、合流)、処理区分、施工年度

- 3 入力されたデータは、前条で入力した施設図形情報データとの関連処理を行い、不具合箇所について修正・追加入力を行うものとする。

(下水道台帳図製本)

第18条 検証の終了した下水道台帳施設図形データは、プロッターによりカラー出力を行うものとする。製本方式はバインダー式製本（世帯主非表示2冊）とする。

(管理調書作成)

第19条 調書作成は、入力された属性データを電算処理による集計を行い、下水道法に基づく次の調書を出力するものとする。

- ①総括調、②管渠延長調書、③マンホール調書、④取付管及び枳調書
- 2 調書に次の各号に掲げる事項を記載するものとする。
- ①排水区域の面積及び排水人口並びに排水区域内の地名
- ②処理区域の面積及び処理人口並びに処理区域内の地名
- ③吐口の位置及び下水の放流先の名称
- ④管渠(取付管渠を除く)の延長並びにマンホール(雨水吐室及び状越室を含む)汚水枳及び雨水枳の数
- 3 調書作成にあたっては、第16条および第17条における施設属性情報を利用して作成すること。

(データ変換)

第20条 本業務において作成された各種デジタルデータについて図面単位のPDFに出力し、CD-Rに格納するものとする。

- 2 PDFデータは世帯主名を表示したもの、非表示にしたもの2種類を作成するものとする。

なお、CD-Rに格納するフォルダー名(①、②)は以下のとおりとする。

- | フォルダー名 | 内 容 |
|---------------|--|
| ① 世帯主名表示 PDF | ……(地形+施設+世帯主)のPDFを格納
ファイル名:P+図面番号.pdf |
| ② 世帯主名非表示 PDF | ……(地形+施設)のPDFを格納
ファイル名:Q+図面番号.pdf |

(緊急輸送路関係データ整備)

第21条 発注者で管理している管きょ全延長に対し、三浦市内で指定済みである緊急輸送道路下に埋設されているかどうかを借用資料より判定し、その判定結果について属性情報に付与するものとする。

(下水道プラットフォーム用データ作成)

第22条 前条までに作成した各種データについて、発注者で運用している公益社団法人日本下水道協会の管路台帳システム(すいすいプラット)に搭載が出来るデータ形式として作成するものとする。

作成にあたっては、日本下水道協会提供のチェックツールを用いてデータエラーがないことを確認すること。

(照査)

第 2 3 条 業務における作成内容について妥当性を照査し、照査報告書を提出するものとする。

第 3 章 成 果 品

(成 果 品)

第 2 4 条 本業務で納入する成果品は、次のとおりとする。

- | | |
|-------------------------------|-----|
| (1) 下水道プラットフォーム用データ(CD-R：正・副) | 1 式 |
| (2) 下水道台帳図バインダー製本（世帯主名非表示） | 2 冊 |
| (3) 管理調書 | 1 式 |
| (4) 下水道施設情報入力データ記録媒体(正・副) | 1 式 |

下水道台帳（数量確認資料）

下水道台帳（数量確認資料）				(物件設置の場合はなし)			
No	年度	汚・雨	工事名（物件設置の場合は年度と番号）	管きょ種・口径	本管径	工事延長	公共枿(取付管本数)
1	H27	汚	物H27-8			L=	N= 1 箇所
2	H30	汚	物H30-1	VU φ 150	VU φ 250	L= 2	N= 1 箇所
3	H30	汚	物H30-2（柿ヶ作）	45.3+64.7+112.56		L= 222.56 m	N= 53 箇所
4	H30	雨	物H30-2（柿ヶ作）			L=	N= 10 箇所
5	H30	汚	物H30-3	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.7 m	N= 1 箇所
6	H30	汚	物H30-4	VU φ 150	HP φ 250	L= 3.05 m	N= 1 箇所
7	H30	汚	物H30-5	VU φ 150	HP φ 250	L= 5.6 m	N= 2 箇所
8	H30	汚	物H30-6	VU φ 150	VU φ 200	L= 10.2 m	N= 1 箇所
9	H30	汚	物H30-7	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.17 m	N= 1 箇所
10	H30	汚	公共その 1	17.8+1.9+6.83+5.53+13.8+14.5		L= 60.36	N= 4 箇所
11	R1	汚	物R1-1 枿移設	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.165 m	N= 1 箇所
12	R1	汚	物R1-2 R7.8月末現在寄付未済			L=	N= 箇所
13	R1	汚	物R1-3	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.3 m	N= 1 箇所
14	R1	汚	物R1-4	VU φ 150	VU φ 200	L= 12.25 m	N= 1 箇所
15	R1	汚	物R1-5	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.675 m	N= 1 箇所
16	R1	汚	物R1-6 (②)	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.225 m	N= 1 箇所
17	R1	汚	物R1-6 (④)	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.525 m	N= 1 箇所
18	R1	汚	物R1-6 (⑤)	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.225 m	N= 1 箇所
19	R1	汚	物R1-7 (A)	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.555 m	N= 1 箇所
20	R1	汚	物R1-7 (B)	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.175 m	N= 1 箇所
21	R1	汚	物R1-8 (①)	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.505 m	N= 1 箇所
22	R1	汚	物R1-8 (③)	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.325 m	N= 1 箇所
23	R1	汚	物R1-9 (①)	VU φ 150	VU φ 200	L= 4.915 m	N= 1 箇所
24	R1	汚	物R1-9 (②)	VU φ 150	VU φ 200	L= 4.305 m	N= 1 箇所

25 R1	汚	物R1-9 (3)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.915	m	N =	1 箇所
26 R1	汚	物R1-9 (4)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.235	m	N =	1 箇所
27 R1	汚	物R1-10	VU φ 150	VU φ 200	L = 1.245	m	N =	1 箇所
28 R1	汚	物R1-10-2 マス変更×2	VU φ 150	VU φ 200	L = 1.925	m	N =	2 箇所
29 R1	汚	物R1-11	VU φ 150	VU φ 350	L = 0.7	m	N =	1 箇所
30 R1	汚	物R1-12	VU φ 150	VU φ 200	L = 1.855	m	N =	1 箇所
31 R1	汚	物R1-13 (3号)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.275	m	N =	1 箇所
32 R1	汚	物R1-13 (4号)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.275	m	N =	1 箇所
33 R1	汚	物R1-13 (9号)	VU φ 150	VU φ 200	L = 3.505	m	N =	1 箇所
34 R1	汚	物R1-14 (1号)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.845	m	N =	1 箇所
35 R1	汚	物R1-14 (10号)	VU φ 150	VU φ 350	L = 0.7	m	N =	1 箇所
36 R1	汚	R元-公共その1	8.88+12.03+12.11+15.0+9.21+ 8.2		L = 65.43	m	N =	8 箇所
37 R1	汚	R元-公共その2	3.63+14.53+17.98+5.02+8.53+ 8.03+7.53+15.54+7.61+8.7		L = 97.1	m	N =	5 箇所
38 R2	汚	物R2-1	VU φ 150	VU φ 250	L = 2.5	m	N =	1 箇所
39 R2	汚	物R2-2	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.825	m	N =	1 箇所
40 R2	汚	物R2-3	VU φ 150	VU φ 200	L = 1.925	m	N =	1 箇所
41 R2	汚	物R2-4 R7.8月末現在寄付未済			L =	m	N =	箇所
42 R2	汚	物R2-5	VU φ 150	VU φ 200	L = 1.925	m	N =	1 箇所
43 R2	汚	物R2-6 (No1)	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.525	m	N =	1 箇所
44 R2	汚	物R2-6 (No2)	VU φ 150	VU φ 200	L = 4.125	m	N =	1 箇所
45 R2	汚	物R2-6 (No3)	VU φ 150	VU φ 200	L = 3.825	m	N =	1 箇所
46 R2	汚	物R2-7	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.225	m	N =	1 箇所
47 R2	汚	物R2-8 (1) 新	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.575	m	N =	1 箇所
48 R2	汚	物R2-8 (2) 新	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.765	m	N =	1 箇所
49 R2	汚	物R2-8 (3) 改	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.885	m	N =	1 箇所

50	R2	汚	物R2-8	(4) 改	VU φ 150	VU φ 200	L= 3.525	m	N=	1 箇所
51	R2	汚	物R2-8	(5) 新	VU φ 150	VU φ 200	L= 4.125	m	N=	1 箇所
52	R2	汚	物R2-8	(6) 新	VU φ 150	VU φ 200	L= 4.175	m	N=	1 箇所
53	R2	汚	物R2-8	(7) 新	VU φ 150	VU φ 200	L= 4.175	m	N=	1 箇所
54	R2	汚	物R2-9		VU φ 150	VU φ 200	L= 3.125	m	N=	1 箇所
55	R2	汚	物R2-10		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.725	m	N=	1 箇所
56	R2	汚	物R2-11	マス変更	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.725	m	N=	1 箇所
57	R2	汚	物R2-11-2		VU φ 150	VU φ 200	L= 1.625	m	N=	1 箇所
58	R2	汚	物R2-12		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.725	m	N=	1 箇所
59	R2	汚	物R2-13		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.275	m	N=	1 箇所
60	R2	汚	物R2-14	(2号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.875	m	N=	1 箇所
61	R2	汚	物R2-14	(3号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.875	m	N=	1 箇所
62	R2	汚	物R2-15	(2号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.025	m	N=	1 箇所
63	R2	汚	物R2-15	(3号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.825	m	N=	1 箇所
64	R2	汚	R2公共その1		6.95+5.6+8.47+11.53+17.11+4. 57+15.82+11.56+13+2.9		L= 97.51	m	N=	6 箇所
65	R3	汚	物R3-1	(A)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.845	m	N=	1 箇所
66	R3	汚	物R3-1	(B)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.345	m	N=	1 箇所
67	R3	汚	物R3-2		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.525	m	N=	1 箇所
68	R3	汚	物R3-3	(A号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.475	m	N=	1 箇所
69	R3	汚	物R3-3	(B号棟)	VU φ 150	VU φ 200	L= 1.925	m	N=	1 箇所
70	R3	汚	物R3-3-2	(C号棟)マス変更	VU φ 150	VU φ 200	L= 2.625	m	N=	1 箇所
71	R3	汚	物R3-4		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.525	m	N=	1 箇所
72	R3	汚	物R3-5		VU φ 150	VU φ 200	L= 2.905	m	N=	1 箇所
73	R3	汚	物R3-6	マス変更	VU φ 150	VU φ 200	L=	m	N=	1 箇所
74	R3	雨	物R3-7	マス変更	VU φ 150		L=	m	N=	1 箇所

75	R3	汚	物R3-8	マス変更	VU φ 150	HP φ 250	L =	N =	1 箇所
76	R3	汚	物R3-9		VU φ 150	VU φ 200	L = 2.125	N =	1 箇所
77	R3	汚	物R3-10	(1区)	VU φ 150	HP φ 200	L = 5.375	N =	1 箇所
78	R3	汚	物R3-10	(2区)	VU φ 150	HP φ 200	L = 5.525	N =	1 箇所
79	R3	汚	物R3-11	マス変更	VU φ 150	VU φ 200	L =	N =	1 箇所
80	R3	雨	物R3-12	マス変更	VU φ 150	VU φ 200	L =	N =	1 箇所
81	R3	汚	物R3-13		VU φ 150	VU φ 200	L = 4.025	N =	1 箇所
					45.48+12.07+30.90+5.96+5.95 +9.63+29.46				
82	R3	汚	R3公共その1				L = 139.45	N =	4 箇所
83	R3	汚	R3単その1		10.18+23.04		L = 33.22	N =	7 箇所
84	R3	汚	R3単その1-2				L = 9.18	N =	箇所
85	R3	汚	R3単独その2 (繰越)		10.47+20.57+10.83		L = 41.87	N =	箇所
86	R4	汚	物R4-1		VU φ 150	VU φ 250	L = 1.6	N =	1 箇所
87	R4	汚	物R4-2		VU φ 150	VU φ 200	L = 2.755	N =	1 箇所
88	R4	汚	物R4-3		VU φ 150	VU φ 200	L = 1.525	N =	1 箇所
89	R4	汚	物R4-4	マス変更	VU φ 150	HP φ 200	L =	N =	1 箇所
90	R4	雨	物R4-5	マス変更	VU φ 150		L =	N =	1 箇所
91	R4	汚	物R4-6		VU φ 150	VU φ 250	L = 4.7	N =	1 箇所
92	R4	汚	物R4-7	マス変更	VU φ 150	HP φ 250	L =	N =	1 箇所
93	R4	汚	物R4-8	マス変更	VU φ 150		L =	N =	1 箇所
94	R4	雨	物R4-9	マス変更	VU φ 150		L =	N =	1 箇所
95	R4		物R4-10	R7.8月末現在寄付未済			L =	N =	箇所
96	R4	汚	物R4-11	(①)	VU φ 150	VU φ 200	L = 12.225	N =	1 箇所
97	R4	汚	物R4-11	(②)	VU φ 150	VU φ 200	L = 12.875	N =	1 箇所
98	R4	汚	物R4-12		VU φ 150	VU φ 200	L = 1.725	N =	1 箇所
99	R4	汚	R4単その1		16.96+3.95+18.01		L = 38.92	N =	6 箇所

		マンホール蓋(その2) 令和4年下宮田地区マンホール蓋等交換工 事(その2)									
100	R4	汚				VUφ200	L=	14	m	N=	箇所
101	R5	汚	物R5-1	マス変更	VUφ150	HPφ200	L=		m	N=	1箇所
102	R5	雨	物R5-2	マス変更	VUφ150	φ200	L=		m	N=	1箇所
103	R5	汚	物R5-3		VUφ150	VUφ200	L=	2.075	m	N=	1箇所
104	R5	汚	物R5-4	マス変更	VUφ150	VUφ200	L=	2.375	m	N=	1箇所
105	R5	汚	物R5-5		VUφ150	VUφ200	L=	2.225	m	N=	1箇所
106	R5	汚	物R5-6	マス変更	VUφ150	VUφ200	L=	2.075	m	N=	1箇所
107	R5		物R5-7	R7.8月末現在寄付未済			L=		m	N=	箇所
108	R5	汚	物R5-8		VUφ150	VUφ200	L=	2.725	m	N=	1箇所
109	R5	汚	物R5-9		VUφ150	VUφ200	L=	1.275	m	N=	1箇所
110	R5	汚	物R5-10		VUφ150	VUφ200	L=	4.325	m	N=	1箇所
111	R5	汚	物R5-11		VUφ150	VUφ200	L=	2.425	m	N=	1箇所
112	R5	汚	物R5-12	(①区)	VUφ150	VUφ200	L=	2.525	m	N=	1箇所
113	R5	汚	物R5-12	(②区)	VUφ150	VUφ200	L=	2.275	m	N=	1箇所
114	R5	汚	物R5-12	(③区)	VUφ150	VUφ200	L=	2.275	m	N=	1箇所
115	R5	汚	物R5-12	(④区)	VUφ150	VUφ200	L=	2.225	m	N=	1箇所
116	R5	汚	物R5-12	(⑤区)	VUφ150	VUφ200	L=	2.225	m	N=	1箇所
117	R6	汚	物R6-1	マス変更	VUφ150	VUφ250	L=		m	N=	1箇所
118	R6	汚	物R6-2		VUφ150	VUφ250	L=	1.8	m	N=	1箇所
119	R6	汚	物R6-3	マス変更	VUφ150	VUφ200	L=		m	N=	1箇所
120	R6	汚	物R6-4		VUφ150	VUφ200	L=	4.525	m	N=	1箇所
121	R6	汚	物R6-5		VUφ150	VUφ250	L=	5.7	m	N=	1箇所
122	R6	汚	物R6-6		VUφ150	VUφ250	L=	5.4	m	N=	1箇所
123	R6	汚	物R6-7	(汚)	VUφ150	VUφ200	L=	3.225	m	N=	1箇所
124	R6	雨	物R6-7	(雨)	VUφ150	DPφ300	L=	3.175	m	N=	1箇所

125	R6	汚	物R6-8	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.025	m	N =	1	箇所
126	R6	汚	物R6-9	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.625	m	N =	1	箇所
127	R6	汚	物R6-10	VU φ 150	VU φ 200	L = 2.45	m	N =	1	箇所
128	R6	汚	物R6-11			L =	m	N =		箇所
129	R6	汚	物R6-12			L =	m	N =		箇所
130	R6	汚	コンセクション工事	14.5+21.2+1.2+29.3+7.5+ (0.7+7.1+29.3+1.2+21.2+14.5+11.0+7.00 +9.00+6.00+7.90+3.90)		L = 192.5	m	N =	4	箇所
131	S49	雨	境川1号幹線	205+21+65+63.5+20.4+56.13+33.77+77+2 1+24.13+55+57+28.1		L = 727.03	m			
132	R7	雨	境川2号幹線			L = 241	m	N =		箇所
133		雨	シーアイマシヨン	4.28+29.4+10.3+27.0+29.5+24.0+30.00+2 3.0+32.70+30.80+32.0+10.00		L = 282.98	m			
合計						2263.11			220	
						本管 2263.11			蓋交換11	

横須賀市

三浦市

東部処理区
(239.6ha)
238.3ha

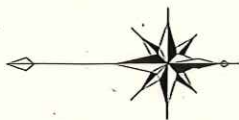
西南部処理区
(549.9ha)
- ha

金田中継センター
面積 約4.0㎡

東部浄化センター
面積 約21.300㎡

相模湾(2)
相模湾A
運送期間イ

東京湾(7)
相模湾A
運送期間イ



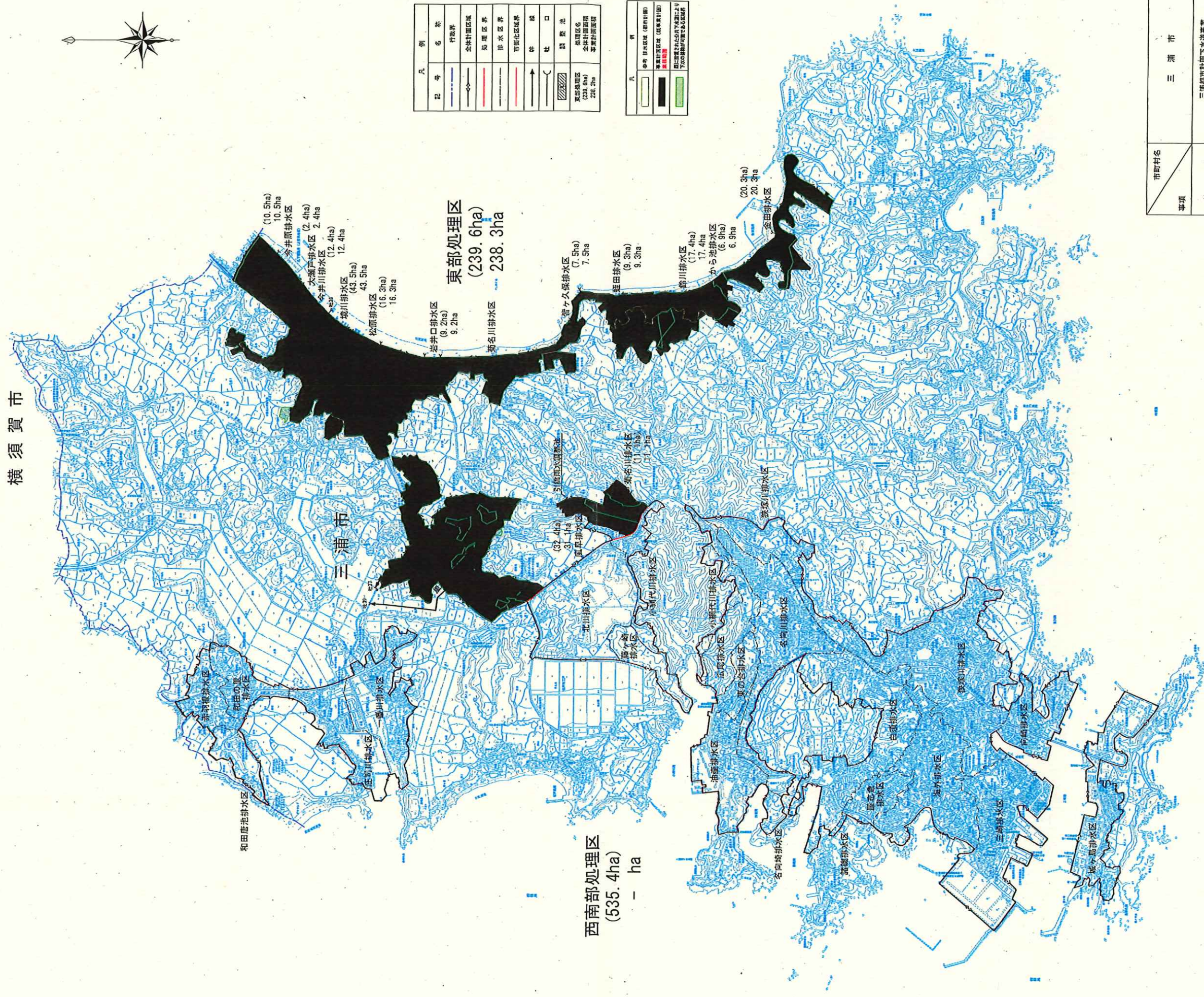
凡	例	記号	名称
—	—	—	行政界
—	—	—	全体計画区域
—	—	—	処理区界
—	—	—	市街化区域界
—	—	—	幹線
—	—	—	庄道
—	—	—	汚水中間ポンプ場
—	—	—	終末処理場
—	—	—	マンホール内ポンプ
—	—	—	処理区名
—	—	—	全体計画面積
—	—	—	事業計画面積

凡	例	記号	名称
—	—	—	参考 排水区域 (都市計画)
—	—	—	参考 排水区域 (都市計画)
—	—	—	既に設置された下水道より 下水の供給が可能な区域

1:10,000

市町村名	三浦市
事項	三浦市計画下水道事業 第1号公共下水道
作 名	下水道計画一般図 (汚水)
図面の名称	下水道計画一般図 (汚水)
縮 尺	1/10,000
番 号	1の1
作成年月日	令和6年 月 日

市賀須横



市町村名	三浦市
事項	三浦都市計画下水道事業 第1号公営下水道
件名	下水道計画一般図（雨水）
図面の名称	
縮尺	1/10,000
番号	1の1
作成年月日	令和6年 月 日